



平成30年度第1回地区赤十字奉仕団委員長会を開催

7月5日(木)、ひょうご女性交流館にて平成30年度第1回地区赤十字奉仕団委員長会が開催されました。

当日は、早朝から台風7号と梅雨前線の影響によって雨が降り始め、大雨警報や避難勧告の発表によって開催自体が危ぶまれましたが、「こういときこそ赤十字奉仕団として活動する」という北野委員長の信念のもと、道路状況、交通機関が乱れつつあるなかで、出席可能な23地区の委員長にお集まりいただき無事開催されました。

今回の会議では、平成29年度における活動報告や平成30年度地域赤十字奉仕団員研修会の日程及び研修内容等を協議しました。



赤十字とつながる“人”シリーズ

第3回 兵庫県青少年赤十字賛助奉仕団 顧問 黒川行信さん

私の赤十字との関わりは、昭和61年(1986)兵庫県立神戸高等学校に赴任した時から始まります。校内ではJRC*部が活発に活動し、校外では兵庫県青少年赤十字協議会高校部会長を務めました。その後、伊丹の長谷川校長先生の後を引き継ぎ、青少年赤十字協議会長として、県下の幼稚園、小・中・高等学校全般のお世話をさせていただきました。

当時、夏の青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センターは社町の清水寺で、多くの先生方や生徒たちが集まって盛大に行われていました。兵庫県支部の酒居課長さん(当時)から、いろいろとご指導・ご助言をいただいたことが、懐かしく思い起こされます。

平成2年(1990)退職後、青少年赤十字賛助会に入り、庶務として会報の編集などに携わり、平成13年(2001)兵庫県青少年赤十字賛助奉仕団に改組の後、第3代団長を務めさせていただき、今日に至っております。この30年余り、様々な貴重な経験をさせていただきましたが、特に印象深く心に残っているのは、赤十字活動指導講師として各地の地域赤十字奉仕団員研修会でお話したことです。

まず始めに、皆さんに色紙を折って赤十字標章とスイス国旗を切出してもらい、続いてアンリ・デュナンによる赤十字活動の発足と歴史、博愛社・日本赤十字社の誕生と活動をお話し、赤十字基本原則を結びとしました。平素の日常生活でも、赤十字精神に基づく気配りや思いやりの心は大切だと思います。

私は89歳になりましたが、「生涯現役」を目標に、可能な限り、微力ながら、青少年赤十字並びに赤十字活動全般の充実発展に尽力して参りたいと存じております。

*JRC=Junior Red Cross (青少年赤十字)



あしや保健福祉フェアにおいて赤十字もPR!

7月28日、第9回あしや保健福祉フェアにおいて、芦屋市赤十字奉仕団が赤十字活動のPRを行いました。

子どもたちにも赤十字活動に親しみを持ってもらえればと企画した、看護服・救護服を着ての写真撮影会は、兵庫県マスコット「はばタン」も登場して大盛況!

親子で写真を撮って盛り上がる姿が見られました。

ハートラちゃんの缶バッチャウエットティッシュの啓発グッズもとてもかわいいと好評でした。赤十字の活動資金や7月豪雨災害の義援金に協力して下さる方、展示パネルを熱心に見て下さる方などおよそ130名にご来場いただき、あっという間の2時間半でした。

★芦屋市赤十字奉仕団では、新団員を募集しています!



9月29日(土) 10:00~15:30

第5回 柏原病院フェスタに出展!!

赤十字ブースでは、「救急車展示」「物忘れチェック✓」などを予定。ぜひお越しください!

※開催場所は、県立柏原病院です。

講習のご案内

赤十字基礎講習 (1日の講習)	10月8日(月・祝) 13:00~17:30 11月17日(土) 13:00~17:30
救急法基礎・救急員養成講習 (3日間の講習)	10月20日(土)・27日(土)・28日(日) 9:30~17:30(初日は13:00~17:30) 11月18日(日)・24日(土)・25日(日) 9:30~17:30(初日は13:00~17:30)
幼児安全法支援員養成講習 (2日間の講習)	11月3日(土・祝)・4日(日) 9:30~17:30
健康生活支援講習支援員養成講習 (2日間の講習)	12月22日(土)・23日(日・祝) 9:30~17:10(初日は9:30~16:30)

※申込期日は開催日(初日)の1ヵ月前までです。

ミニ講習のご案内

10/27(土) 10:30~12:30 ALL HAT 2018 イベントにて
救急法ミニ講習(人と防災未来センター)



お問い合わせは、お電話またはホームページで

Tel.078-241-1499

※隔月(奇数月)に発行しています。



〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目4番5号 TEL.078-241-9889 FAX.078-241-6990

赤十字 兵庫 検索 <http://www.hyogo.jrc.or.jp/>

ひょうごの赤十字 9月号 [2018年(平成30年)9月1日発行]



ひょうごの赤十字+
2018 9

いのちと健康を守る活動にご協力感謝いたします。

- 平成30年7月豪雨災害に対する兵庫県支部の活動について
- 防災ボランティアも被災地で活動!
- 兵庫県青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センターを開催
- 「献血」の大切さを子どもたちに~血液センターが「献血おもしろセミナー」を開催~
- 平成30年度第1回地区赤十字奉仕団委員長会を開催
- あしや保健福祉フェアにおいて赤十字もPR!

7月豪雨災害で、岡山県の活動場所へ向かう姫路赤十字病院救護班

平成30年7月豪雨災害に対する兵庫県支部の活動について

6月28日以降の台風第7号や梅雨前線の影響により、西日本を中心に全国的に広い範囲で豪雨が発生し、7月6日から7月8日の間に特別警報の運用開始以来で最多となる計11府県で大雨特別警報が発表され、全国で11府県61市37町4村に災害救助法が適用されました。

兵庫県支部では、隣接県である岡山県に日赤災害医療コーディネートチームを派遣し、行政及び医療保健関係機関との連携を図り、ニーズの調査や各地から集まってくる医療チームの活動エリアの割り振り等の調整本部業務を担当しました。また、医療救護班を岡山県南西部の被害が大きかった地域（高梁市・倉敷市）に派遣し、活動拠点本部の調整の下、避難所の巡回診療等の活動を行うとともに、ニーズが高まってきていた被災者の「こころのケア」を複数の機関と共同して効果的に行うため、こころのケア調整班を派遣しました。



防災ボランティアも被災地で活動！

兵庫県支部の赤十字防災ボランティア4名と支部職員1名が、ひょうごボランタリープラザが募集した「平成30年7月豪雨災害に係る第2回災害ボランティアバス」に参加し、岡山県倉敷市真備町にて、壊れた家財道具の運び出しや、浸水した家の土壁等を取り除く作業を実施しました。

参加したボランティアは、「被災の範囲が広く、復興にはまだまだ時間を要すると思われるので、こういった活動にまた参加したい」と話しました。



兵庫県青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センターを開催

8月1日～3日、明石市立少年自然の家において、「集団生活を通じて自主性と指導力を養い、学校や社会生活においてリーダーとして活躍できる青少年を育成する」という趣旨のもと、兵庫県青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センター（トレセン）を開催しました。

県内の青少年赤十字加盟校から中学生・高校生が64名、指導者の先生や、青年赤十字奉仕団（姫路赤十字看護専門学校奉仕団・神戸青年赤十字奉仕団）等の運営スタッフを含めると100名を超える方々に参加いただき、「救急法」「災害時の衣・食・住」「防災・減災の取り組み」「少子高齢化社会における献血の現状」などの学習に取り組みました。

参加した生徒からは、「今回学んだことを実践し、トレセンに参加できなかった友達にも伝えたい」、「献血の呼びかけや募金活動をしてみたい」といった感想が聞かれました。

それぞれの地域での活躍を期待しています。



全員集合！



いただきま～す！



朝のつどいは砂浜にて



救急法にトライ！



研修の成果を発表



青年奉仕団もがんばりました！



「献血」の大切さも子どもたちに ～血液センターが「献血おもしろゼミナール」を開催～

将来の献血を支えるべき子どもたちに、「献血」や「血液」のことを知ってもらい、関心をもっていただこうと、兵庫県赤十字血液センターでは8月6日（月）・7日（火）に小学生対象「献血おもしろゼミナール」を開催しました。

プログラムでは、クイズや動画を交えながら楽しく「献血」について学んだあと、血液型判定の実演や血液保管庫、献血バスなどを見学。職員の話熱心に聞きながらメモを取る姿が見られました。

また、初めて設置した日赤救護服・ナース服の記念撮影コーナーは、順番待ちの列ができるほど大人気！2日間で延べ177名（子ども105名、保護者・その他72名）の方にご参加いただきました。



いのちと健康を守る赤十字活動は
皆さまからお寄せいただく活動資金で成り立っています。
活動資金にご協力をお願いします

郵便局・ゆうちょ銀行からご協力いただけます
口座記号番号：01110-0-1136
口座加入者名：日本赤十字社兵庫県支部
※窓口で取扱いの場合、振込手数料は無料です。